

研究演題名

病院職員の電子カルテ使用時間と姿勢、腰痛、プレゼンティーズムの関係性についての検討

(1) 研究の概要

研究期間 : 倫理委員会承認後 (2025年2月3日) ~2026年3月31日

研究代表者 : 新座志木中央総合病院・リハビリテーション科・副主任・理学療法士・武井宏光

実務担当責任者 : 該当なし

(2) 研究の対象

新座志木中央総合病院リハビリテーション科全職員

(3) 研究の目的

本研究では病院職員の電子カルテの使用時間を調査し、使用時の姿勢が腰痛に深く関与していると考えます。電子カルテ使用時間と腰痛がプレゼンティーズムとの関係を解明することを目的とする。

(4) 研究の方法 (研究に使用する試料・情報の項目を含む)

収集項目 : 電子カルテ使用時間 (ログイン時間とログアウト時間の差を算出する。)

電子カルテ使用姿勢と基本情報、プレゼンティーズム評価を Google フォームにて回答する。電子カルテ使用姿勢は椅子座位 (テーブル使用の有無)、立位など職場内で見られる姿勢を選択形式で回答する。基本情報は基本情報 (性別、年齢、職種、経験年数、妊娠歴)、腰痛歴 (腰痛の有無、発症時期)、疼痛 (増悪肢位、NRS)、受診歴 (受診の有無)、SSS-8 (Somatic Symptom Scale-8) を選択式にて回答する。プレゼンティーズムは SPQ (Single-Item Presenteeism Question 東大1項目版) を使用する。残業時間は勤怠で報告している時間を使用する。

(5) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。その他、個人情報関連法令・通知などを順守し個人広報の保護に努めます。

(6) 研究成果の公表について

この研究成果は、学会発表、学術雑誌などで公表する場合があります。

発表内容には個人を識別できる情報は一切公表しません。

(7) 問い合わせ先

この研究は、直接の同意はいただかずにこの刑事によるお知らせをもって同意をいただいたのとして実施されます。この研究への参加を希望されない場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱いその他研究に関するご質問は以下のお問い合わせ先へご連絡ください。

医療法人社団武蔵野会 新座志木中央総合病院

〒352-0001 埼玉県新座市東北一丁目7番2号

TEL : 048-474-7211 (代表)

担当者: リハビリテーション科 副主任 武井宏光